

事務事業 No./名 称	■サービス部門 環境-18		美化運動事業					
	□支援部門							
主管課	環境保全課		関連課					
分野名	生活環境							
目標 (目標値)	まちの美化を進め、良好な生活環境を保全向上させる。							
人口等の データ	データ区分	24年度	23年度	22年度	備 考			
	人 口	177,224人	177,204人	177,161人	・各年4月1日 (住民基本台帳)			
	世 帯 数	79,669世帯	79,217世帯	78,812世帯				
	事業の対象者数							
運営資源 状 況	決算値(千円)	11,503	12,915	12,436				
	(国・県)							
	(負担金等)							
	(一般財源)	11,503	12,915	12,436				
	人員配置数	3.0	3.0	3.0				
	人件費(千円)	23,790	25,508	25,872				
	協働の パートナー	キープ鎌倉クリーン推	キープ鎌倉クリーン推進会議	キープ鎌倉クリーン推進会議				
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	35,293	38,423	38,308				
	市民1人当 りの経費(円)	199	217	216				
	対象者1人 当りの経費(円)							
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒							
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)	
落書きの消去率	○	目標値	97%	98%	98%	98%	99%	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	97%	99%	99%	99%		

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H24決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒	方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止									
美化運動事業	4,922千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒	☐ A	☒ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要	ごみの散乱をされない環境づくりの施策を実施する。路上喫煙防止指導員を配置し、路上喫煙禁止区域を中心に屋外の公共の場所での喫煙の防止対策を実施する。市民団体とともに市内一斉清掃を年2回実施する。まち美化統一クリーンデー実施組織への奨励金の交付、まち美化推進協議会の開催、まち美化推進員によるキャンペーンを実施する。													
美化運動事業	6,581千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒	☐ A	☒ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要	市民、公共施設の管理者、事業者、建物所有者等とともに、落書きのない快適な生活環境を実現するため、落書きの防止に必要な事業を実施													
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	路上喫煙禁止区域内における指定喫煙所の確保 落書きの早期発見と消去の取り組み		
課題解決のための取組	大船駅西口に指定喫煙場所を新設した。 落書きの早期発見、消去するため連絡体制、啓発をすすめるためのパンフレットを整備した。		
未解決の課題	鎌倉駅東口周辺の指定喫煙所の確保については、継続して取り組んでいくこととした。 市民活動団体との協働事業は、成果をさらに事業に生かすため、定期的な情報交換や役割分担についての継続した見直しが必要。		

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	※□事業完了
		②妥当性 ○		路上喫煙禁止区域の指定に喫煙者の理解を得るためにも引き続き、指定喫煙場所の確保を行っていく。 落書きに対する迅速な対応のため、関係団体との協力関係を強化していく。	課長等名
		③有効性 ○			
		④公平性 ○			
				 B	環境保全課長 上田 保明

(2面) 個別事業の評価

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=○、要改善=△(1面の評価の視点を参照)			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
美化運動事業	主な個別事業	588 路上喫煙防止指導員報酬 7人	864	864	○	○	○	○
		588 事務補助嘱託員報酬 1人	1,209	1,209	○	○	○	○
		588 まち美化推進協議会委員報酬 10人	204	72	○	○	○	○
		588 まち美化清掃活動奨励金	1,300	1,194	○	○	○	○
		588 まち美化推進員報償費	250	250	○	○	○	○
		588 嘱託員費用弁償(事務補助+路上喫煙防止指導員)	259	196	○	○	○	○
		588 清掃用具等消耗品費	400	397	○	○	○	○
		588 喫煙場所灰皿清掃業務委託料	999	675	○	○	○	○
		588 クリーンアップごみ回収処理業務委託料	152	152	○	○	○	○
美化運動事業	主な個別事業	1000 路上喫煙防止指導員報酬 7人	6,740	5,357	○	○	○	○
		1000 路面啓発シート作成業務委託料	441	441	○	○	○	○
		1000 落書きのないまちづくり事業負担金	150	150	○	○	○	○
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							